

のびのびだより

～北小のびのびルーム「お行儀教室」

2月26日(水)15:40～16:50 @北小内教室

No.16



厳しい寒波が緩み、ほんの少しだけ春の気配が感じられる穏やかな午後となったこの日、取材に訪れたのは北小のびのびルーム「お行儀教室」です。

今年度最終回となったこの日、集まってきたのは

3～6年生約20名。民生児童委員と更生保護女性会の皆さんと正座でごあいさつをして、教室がスタートします。



この日は、まず礼の仕方を復習した後、ものの持ち方を学びました。「目通り・胸通り・帯通り」と、持つものによって手の位置がどこ

に来るのが良いのかを教えてもらいました。続いて、ふすまの開け方と座布団の持ち運び方ですが、ここで登場したのが“練習用ふすま”です。これを使って、子どもたちは順番にふすまの開け方を学びます。すると突然「〇〇さんにもやってもらおうよ！」と取材者に無茶ぶりが！！…子どもたち



に見つめられ、ドキドキしながら実践。良い勉強になりました。ありがとうございました。

最後は、洋菓子のいただき方。ケーキの周りのセロファンをフォークで巻き取る方法に挑戦。「手でとったらええやん！」との声も上がりますが、ここはお行儀教室。いろんな所作やマナーに触れ、それらを日常生活に活かすことができると良いですね。がんばれ、子どもたち！

作成：放課後こども教室推進事業運営委員会事務局(柏原市教育委員会 社会教育課)
※各教室の取り組みを市内全域で共有し、本事業の活性化を図ることを目的として、見学の記録を作成し、送信しております。